

2021年3月15日
株式会社チェンジ
(コード番号：3962 東証第一部)

SMBCグループ全従業員デジタル変革プログラムを三井住友銀行と共同開発

株式会社チェンジは、株式会社三井住友銀行より委託を受け、SMBCグループ内の全従業員を対象とするデジタル変革学習プログラムを共同で企画制作しました。SMBCグループ共通のデジタルIT専門育成組織として設立されたデジタルユニバーシティが運営主体となり、動画コンテンツを全従業員に配信開始します。

チェンジでは、デジタル人材育成事業の一環として、顧客企業の人材育成体系策定および個別ニーズに沿った独自プログラムの企画開発を手掛けています。企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）には一部の管理職や専門職だけでなく、全従業員に対するデジタル人材育成が不可欠であり、DXにより実現したい姿によって必要な教育内容は異なります。

全従業員に対する最適化されたデジタル人材育成という考えに、SMBCグループのデジタル人材育成の方向性が合致し、今回の共同開発に至りました。

この度企画、開発されたデジタル人材育成プログラムは、13講座に渡る動画eラーニングとして開発され、自社業務の効率化にとどまらず、デジタルサービスの提案力向上やデジタルビジネスの創出に踏み込む内容となっています。デジタル戦略の必要性を理解する「マインド面」、技術動向を知る「リテラシー面」、具体的な業務能力を高めるための「スキル面」を順番に学ぶことで、これまでITやシステムを専門としていなかった従業員でもデジタル変革への適応力を身につけられる学習設計としました。これまでの金融サービスに加えてデジタルに関わる提案力を高めることで、デジタル社会で広がるニーズの多様化に対応し、トータルで顧客の経営課題に応える人材育成プログラムを今後も提供して参ります。

今回の動画eラーニングの企画制作に続き、同プログラムの内容に即したワークショップの企画開発も予定されており、SMBCグループ内のデジタル人材育成の充実化に継続的に取り組んでいき、将来的には開発したeラーニングやワークショップの金融業界への横展開も見据えています。

チェンジ社長の福留大士は、「経団連がDXに関する提言のなかで示す通り、デジタルを基盤に実現するSociety5.0の世界では、業種・製品による産業の区分は溶け、実現したい価値や解決したい課題を軸にビジネスの枠を捉え直すようになるでしょう。今回の取り組みも、これまでの産業区分を超え、顧客のビジネス課題解決という目的を総合的に果たそうという点で、DXの潮流を象徴的に示すものと言えます。資金面でのソリ

ーションに長けた金融グループがデジタル推進への提案能力を高めることで、日本における協創の取り組みが一層加速するだろうと期待しております。」と述べております。

■ 株式会社チェンジ :

<https://www.change-jp.com/>

本社 : 東京都港区 代表取締役 : 福留 大士

■ 商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件の問い合わせ先 :
株式会社チェンジ
東京都港区虎ノ門 3-17-1
Control & Management 担当
メール : ir_info@change-jp.com